

# 人権を守る

## 市民のつどいを開催

水谷 修さん(夜回り先生)の講演や中学生優秀人権作文の発表、鴻巣女子高等学校人形劇部によるハンドベル・トーンチャイム演奏のほか、子ども向け映画会も同時開催します。人権の尊重は大事なことです。無関心になりがちな「人権」についてあらためて考えてみましょう。



夜回り先生でおなじみの水谷 修さん

とき / 12月22日(土) 13時30分  
 ～16時 受付13時～  
 ところ / クレアここのす大ホール  
 内容 / 「講演会」さらば、哀しみの青春：今、私たちにできること、しなければならぬこと」ほか  
 講師 / 水谷 修(夜回り先生)  
 参加費 / 無料  
 定員 / 1,292人  
 申込 / 往復はがきに、郵便番

号・住所・電話番号・氏名(はがき1枚で2名まで)を記入し、やさしさ支援課(〒365 8601 鴻巣市中央1-1)まで郵送。11月1日到着分から先着順に受付。定員になり次第受付終了します。受付終了の際は、市のホームページにてお知らせするほか、市役所、吹上・川里支所、各公民館等に掲示されているポスターに「受付終了」

の張り紙をします。  
 主催 / 鴻巣市・鴻巣市教育委員会・鴻巣人権擁護委員会  
 問い合わせ / やさしさ支援課(内線2281)

### 全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間の実施

さいたま地方法務局と埼玉県人権擁護委員連合会は、女性をめぐる様々な人権問題の取り組みとして、次のとおり、全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間を設定し、女性からの専用電話による相談を実施します。

と き / 11月12日(月)～18日(日) 8時30分～19時 17日(土)と18日(日)は10時～17時

相談電話番号 / ☎0570-070-810

相談担当者 / 法務局職員、埼玉県人権擁護委員連合会男女共同参画社会推進委員などの女性の人権擁護委員  
 秘密厳守

問い合わせ / やさしさ支援課企画・相談担当(内線2020)

# 人権

ってな～に?

今回のテーマは、「HIV感染者・エイズ患者の人権問題とは」です。

HIV(ヒト免疫不全ウイルス)について、皆さんはどのくらい知っていますか。HIVは、病原体から体を守る働きをもつ白血球を破壊してしまうため、弱い病原体でも重い感染症を起こしてしまいます。このように免疫が働かなくなる状態を、エイズと呼んでいます。しかし、感染発病ではありません。感染してから平均10年くらいでエイズを発病するといわれていますが、10年、さらにそれ以上の期間、症状があらわれない場合もあります。また、HIVには、感染ルートとして次のものが挙げられます。(1)性行為による感染 (2)血液による感染 (3)母子感染です。しかし、日常生活を送るうえでHIVは感染力の弱いウイルス

スで、熱や消毒などに弱く、人間の体内でなければ通常生きていきません。性交渉以外の社会生活では、接触による感染・空気感染の心配はありません。例えば、バスや電車の吊り革・握手・咳・くしゃみ・献血・風呂・プール・洋式トイレ・蚊などでは、感染しません。

HIV感染に対しては、間違えた知識や偏見により、仕事場での差別、入園・入学の拒否、医療現場での差別、マスメディアの報道におけるプライバシーの侵害など、様々な問題が起きているということは、とても悲しいことです。人が人として、個々をお互いに理解し合うことが、偏見・差別の解消となるのではないのでしょうか。

市では、人権に関する講演会や各種研修会を開催し、出前講座なども行っています。是非、多くの皆さんに参加していただき、人権問題に対して正しい知識を持ち、差別を無くしていきましょう。

問い合わせ / やさしさ支援課  
 人権支援担当(内線2281・2282)

